



2020年6月24日

「ユネスコ 75 周年記念 世界遺産コインシリーズ」予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取：生田 雅彦、本店：茨城県土浦市）は、「ユネスコ 75 周年記念 世界遺産コインシリーズ」の予約販売を、6月29日（月）より開始しますのでお知らせいたします。

今回、2020年にユネスコ（国際連合教育科学文化機関、UNESCO）が75周年を迎えることを記念し、東京オリンピック開催国日本を象徴する世界遺産「富士山」、2024年パリオリンピック開催国フランスを象徴する世界遺産「モン・サン＝ミシェル」、オリンピック発祥地であるギリシャを象徴する世界遺産「オリンピア」がデザインされた記念コインの予約販売を下記のとおり開始いたします。

なお、このコインは世界最古の歴史を有する「フランス国立造幣局（モネ・ド・パリ）」が製造するもので、ユネスコを通じて「世界遺産の保護・保存および修復活動の基金」として売上金の一部が役立てられます。

記

1. 販売概要

	種類	販売価格	数量
A	200ユーロ 富士山金貨	550,000円	国内限定 400枚
B	50ユーロ 富士山金貨	143,000円	国内限定 200枚
C	50ユーロ モン・サン＝ミシェル金貨	143,000円	国内限定 200枚
D	50ユーロ オリンピア金貨	143,000円	国内限定 200枚
E	金貨3種セット（B, C, D）	423,500円	国内限定 500セット
F	銀貨3種セット	39,600円	国内限定 1,000セット

※いずれも税込価格です。

※各商品はすべて特製ケースと発行証明書を添付します。

※銀貨3種セットは、単品販売はいたしません（セットでの販売のみです）。

2. 予約販売受付期間

2020年6月29日（月）～7月17日（金）

※数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

3. お引渡し予定日

2020年9月8日（火）以降

4. 販売窓口

全営業店（すまいるプラザ、筑波ほけんプラザ、スマートプラザは除きます）

以上

報道機関のお問合せ先
筑波銀行 総合企画部広報室
TEL 029-859-8111

商品の一覧

A. 200ユーロ 富士山金貨

550,000円(税込) **限定400枚**

額面: 200 ユーロ 品位: 99.9% 重量: 31.104g
直径: 37.00 mm 状態: プルーフ



輸入元: 泰星コイン株式会社の
YouTubeページに移動します。

B. 50ユーロ 富士山金貨

143,000円(税込) **限定200枚**

額面: 50 ユーロ 品位: 99.9% 重量: 7.78g
直径: 22.00 mm 状態: プルーフ



C. 50ユーロ モン・サン＝ミシェル金貨

143,000円(税込) **限定200枚**

額面: 50 ユーロ 品位: 99.9% 重量: 7.78g
直径: 22.00 mm 状態: プルーフ



D. 50ユーロ オリンピア金貨

143,000円(税込) **限定200枚**

額面: 50 ユーロ 品位: 99.9% 重量: 7.78g
直径: 22.00 mm 状態: プルーフ



UNESCO 75th Anniversary The World Heritage Collection


United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization
75th
anniversary
1945-2020
In partnership with UNESCO

E. 金貨3種セット

423,500円(税込) 限定500セット



F. 銀貨3種セット

39,600円(税込) 限定1,000セット

額面:10ユーロ 品位:90.0% 重量:22.2g サイズ:37.00mm 状態:プルーフ



デザインと解説

金貨

金貨共通<裏面>

地球をイメージした立体的な球体が大きく描かれたデザイン。左側には、フランス語で「世界遺産」を意味する「PATRIMOINE MONDIAL」とユネスコのロゴマーク、額面、右側には10の世界遺産の名称(上から、下記参照)が列記されています。

「CITE INTERDITE」(中国/紫禁城)／「MUR D' HADRIEN」(イギリス/ハドリアヌスの長城)

「ELTAJIN」(メキシコ/エル・タヒン)／「ALHAMBRA」(スペイン/アルハンブラ宮殿)

「MONT-SAINT-MICHEL」(フランス/モン・サン＝ミシェル)

「CATHEDRALE D' AIX-LA-CHAPELLE」(ドイツ/アーヘン大聖堂)

「TAJ MAHAL」(インド/タージ・マハル)／「YOSEMITE」(アメリカ/ヨセミテ国立公園)

「KREMLIN」(ロシア/クレムリン)／「POMPEI」(イタリア/ポンペイ)



金貨<表面>



富士山金貨(200ユーロ、50ユーロ共通)

富士山は、日本の象徴として、崇拜の対象や、葛飾北斎の浮世絵をはじめとする数多くの芸術作品の題材となってきました。こうした文化的意義などが評価され、2013年に周辺の寺社や湖沼などと共に世界文化遺産に登録されました。コインには、中央に雄大な富士山と水面に映る逆さ富士、その手前に鳥居や五重塔、桜といった日本らしいモチーフが描かれています。これらは、国土交通省選定「関東の富士見百景」や環境省選定「富士山がある風景100選」などに登場する富士山近辺の風景をコラージュしたものです。左側には漢字とフランス語で「富士山」の文字を刻印するなど、細部までこだわったデザインとなっています。



モン・サン＝ミシェル金貨

モン・サン＝ミシェルは、フランス西海岸のサン・マロ湾上に浮かぶ小島と上にそびえる修道院を指し、礼拝堂、戦争時の要塞、監獄など長い歴史を生き抜いてきた数奇な運命と幻想的な美しさから、1979年に「モン・サン＝ミシェルとその湾」として世界文化遺産に登録されました。コインには、上部に湾に浮かぶ「モン・サン＝ミシェル」と空を流れる雲、下部には海面に映るシルエットのように見立てた同修道院内の回廊がデザインされています。また、上部の「MONT SAINT-MICHEL」(モン・サン＝ミシェルのフランス語)の文字が下部にも鏡文字として刻印されるなど、ユニークかつ細部までこだわったデザインとなっています。



オリンピア金貨

オリンピアは、オリンピック発祥の地であるギリシャのペロポネソス半島にある都市で、消滅した技術が重要な歴史の証拠である事や現存する伝統や文化との関連性が高いことから、「オリンピアの考古遺跡」として1989年に世界文化遺産に登録されました。コインには、古代において最も優美な円形建築物の一つと言われているフィリペイオン遺跡を立体的に描き、背景に同遺跡を平面図で復元したグラフィックをコラージュ。手前には、オリンピック前に行われる聖火の採火式でも有名な、ギリシャ神話に登場する“炉の女神”ヘステアアが、ヘラ神殿で執り行われる儀式に臨む姿を大きくデザインしています。中央には、フランス語で「オリンピア」の文字が刻まれています。



デザインと解説 銀貨

銀貨共通<裏面>

※金貨の説明をご参照ください



銀貨<表面>



富士山銀貨

※金貨の説明をご参照ください。



モン・サン＝ミシェル銀貨

※金貨の説明をご参照ください。



オリンピック銀貨

※金貨の説明をご参照ください。

(参考)

フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)について

フランスの貨幣鑄造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。フランス国立造幣局は、シャルル2世により864年に設立された世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。

18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。全て職人の手作りによるメダル、記念コイン、勲章、各種装身具などの製作を行っており、その芸術性や独創性、デザイン性が高く評価されています。

